

・発表内容詳細

A班 大原(南ヶ丘,連合子ども会会長) 寺山(中の丸上,事業部,保活)
福山(笹下台団地,消防団) 和田(大谷,会館管理部長,スポ進)
事務局 青田 松谷

この班というか、この島で話した話だと、
町内会とかの活動に入るきっかけって、防災意識であつたりとか、周りの人と知り合いになる、地域の人たちと関連を持ってないと、今後、自分たちもまだ動けますけど、あの対象として年寄りになった時に、困る可能性が非常に高いので、今のうちに、皆さんと関わりを持てるような活動をした方がいいだろうって考えで、きっかけとして入ったっていう人が、多かったんですね。

活動してよかったなって思うのは、皆さんと、色々仲良くなれる、友達というか、話しやすい関係が、たくさん作れるところが、いいのかなというのと。これはちょっと自分の個人的な意見ですけども、人との付き合い方っていうんですかね、っていうのを、学ばせてもらいました。
例えば、当然サラリーマンをやっているんで仕事をしてるんですけども、仕事の付き合いとは違って、皆さん、いろんな仕事をお持ちであつたり、するじゃないですか？そういう人たちとこういう組織を運営するのって、具体的に言うと、我が強くて、わーって言うよりかは、その、なんて言うんでしょう？、皆さんと一緒に、こう協力できるような体制を作っていくのが大切だと思うので、そういう人付き合いであるとか、そういうのを色々学ばせてもらいました。

今後の活動をやってみたいものとしては、
レジャーチックなイベントですね、子供に色々経験させられるようなイベント。前、防災体験キャンプとかありましたけど、できれば、そういうのが復活できたらいいなという風に考えてます。
あと、今日の活動もそうなんですけど、あの連合の定例会って、あの会長さんが大体 出てるじゃないですか？もう我々、部長やってたりするんですが、もっと下の、、、下というか、大きい役職は持ってないんですけども、そういう人たちのその交流の場、今回みたいな、いろんな町内会の人たちで、例えばなんか部とかかってやってる人たちの交流の場が、連合の中で、あるといいなと思っています。というのは、その町内会の中だけで活動していると、やっぱり考えて、これぐらいしかないんですけど。今日も色々話してみて、うちはこうだよとか、こういう悩みがあるんだよって言った時に、こう、うちはこうしてるよっていうような情報交換できれば やりがいいというか、やってよかったって思うことが多分多いと思うんです。だから、そういう活動が、今後連合であるといいなというのは、思いました

ありがとうございました、以上です。